

## 国語 評価規準【4年】

単元名	言葉に親しもう	
単元の目標	声に出して読んだり、共通点や相違点に気をつけて話したり聞いたりすることを 楽しみ、国語学習への意欲をもつ。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。
	思考・判断・表現	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面 の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
	主体的に学習に 取り組む態度	進んで、登場人物の気持ちの変化や情景について具体的に想像し、学習の見 通しをもって音読したりイメージを広げたりしようとしている。

単元名	場面の様子や、登場人物の気持ちを想像しながら読もう	
単元の目標	松井さんの行動や気持ちを考えながら読み、松井さんになって、「この日」ので きごとを日記に書く。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割によ る語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確に して、書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉え ている。 「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面 の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
	主体的に学習に 取り組む態度	進んで登場人物の気持ちや性格、情景について具体的に想像し、今までの学 習を生かして、登場人物になったつもりで日記を書こうとしている。

単元名	けっかとけつろんのつながりをとらえよう	
単元の目標	「もんしろちょうは何を手がかりに花を見つけるか」という問題を解明していく一 つ一つの実験の結果とそこから引き出される結論、実験を繰り返していく考えの 筋道などを、叙述をおさえながら読む。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の 役割、段落の役割について理解している。 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について 理解している。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確に して、書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理 由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。

	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、結果と結論のつながりを捉えようとしている。
--	---------------	---

単元名	メモの取り方をくふうして聞こう	
単元の目標	相手の話の大切なことを落とさないように、工夫してメモを取りながら話を聞く。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、自分の考えをもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、学習の見通しをもって、大切なことを落とさないように聞こうとしている。

単元名	伝わりやすい組み立てを考えて書こう	
単元の目標	リーフレットの特徴を生かした組み立てを考え、見学したことや調べたことを報告する。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか確かめたりして、文や文章を整えている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考え、学習の見通しをもってリーフレットの組み立てを考えようとしている。

単元名	短歌の世界	
単元の目標	短歌を声に出して読み、言葉のリズムにふれる。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで易しい文語調の短歌を音読したり暗唱したりするなどし、学習の見通しをもって、言葉のリズムを楽しんだり様子や気持ちを想像したりしようとしている。

単元名		登場人物のせいにかくや、気持ちを想像して読もう
単元の目標		場面や人物の様子を想像しながら、落語を音読したり、演じたりする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。 「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。 「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって、落語を音読したり演じたりしようとしている。

単元名		写真などの図のよさを知り、活用しよう
単元の目標		写真は撮り方によって見る人に与える感じが異なることに気づき、写真や図を効果的に用いて表現する。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。 「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。
	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるように構成を考え、学習の見通しをもって、写真から読み取ったことを話そうとしている。

単元名		新聞を作ろう
単元の目標		割り付けを工夫して、わかりやすい紙面の新聞を作る。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えている。
	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く間違いを正したり文章を整えたりし、学習の見通しをもって新聞を作ろうとしている。

単元名		場面の様子をくらべて読み、感想をまとめよう
単元の目標		登場人物の思いを想像しながら、二つの場面を比べて読み、読んだ感想を友達に伝える。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、心に残った場面をもとに感想文を書こうとしている。

単元名		自由に想像を広げて書こう
単元の目標		不思議な言葉を作り、想像を広げて「ショートショート」を書く。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって「ショートショート」を書こうとしている。

単元名		場面のうつりかわりと結びつけ、登場人物の変化を読もう
単元の目標		人物の気持ちや場面が移り変わるおもしろさを読み、読書の世界を豊かにする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。¥「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、学習の見通しをもって物語のポスターを作ろうとしている。

単元名	目的や進め方をたしかめて話し合おう	
単元の目標		司会者や発言者などの役割を果たしながら、話し合いの進行に合わせ、互いの考えをよく伝え合って話し合う。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たし、学習の見通しをもってクラスで話し合おうとしている。

単元名	大事な言葉や文に気をつけて要約しよう	
単元の目標		ウミガメの産卵や成長を研究する名古屋港水族館の取り組みを時系列に沿って読み、興味をもった点から整理して文章を要約する。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。 比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約している。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約し、学習の見通しをもって、本教材の紹介文を書こうとしている。

単元名	調べたことをわかりやすく書こう	
単元の目標		図や写真などの資料を活用し、紙面を工夫して図鑑を作る。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって「不思議ずかん」を作ろうとしている。

単元名	故事成語	
単元の目標		故事成語の意味を知り、友達に紹介するためのカードを作る。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語などの意味を知り、使っている。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、長い間使われてきた故事成語の意味を知り、学習の見通しをもってカードにまとめようとしている。

単元名	詩を楽しもう	
単元の目標		さまざまな形の作品を読みながら、詩の世界を楽しむ。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。
	思考・判断・表現	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで、詩を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって発表し合おうとしている。

単元名	自分の経験と結びつけて考えよう	
単元の目標		「便利だな」と思うものを思い浮かべ、その理由から自分にとっての「便利」とはどういうことか話し合う。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。
	主体的に学習に取り組む態度	進んで、目的を意識して日常生活の中から集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって、クラス全体やグループで話し合おうとしている。

単元名	調べてわかったことを発表しよう	
単元の目標		調べたことについて、写真や図、表やグラフなどを使って説明したり、話の中心に気をつけて聞いたりする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、見通しをもって調べたことを発表し合おうとしている。

単元名		伝えたいことをはっきりさせて書こう
単元の目標		様子がわかるように、よりよい表現を選んで書く。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。 主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。 「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えている。 「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。([思考力、判断力、表現力等]B才)
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い、学習の見通しをもって、よりよい表現を選んで文章を書こうとしている。

単元名		場面のうつり変わりと、登場人物の気持ちの変化を読もう
単元の目標		登場人物の考え方の違いや、その移り変わりを考えながら読み、気に入った場面を物語のように書きかえる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。
	思考・判断・表現	「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。 「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。
	主体的に学習に取り組む態度	積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、脚本を物語のように書きかえようとしている。